

## 政策調整会議概要（2月7日開催分）

日 時 平成30年2月7日（水曜日）10時00分～10時25分  
場 所 市役所本館2階 会議室

### 【案件】箕面市一般廃棄物処理計画の策定について

#### 出席者

委 員 副市長（市政統括監事務取扱）、副市長  
担当部 市民部長、同部副理事、環境クリーンセンター担当室長  
事務局 市政統括政策推進室職員

#### 確認事項

- ・箕面市一般廃棄物処理計画（素案）について
- ・パブリックコメントの実施について

#### 結 論

- ・素案を了とし、パブリックコメントを実施すること。

#### 質疑・意見等

Q: 減量・資源化率の目標値の考え方は。

A: 考え方としては、基本的に現行計画を踏襲しているが、現行計画の目標値を設定した時点から減量・資源化が進んでいるため、その成果も踏まえて目標値を時点修正している。

Q: 国においては「循環型社会形成推進法」を始め各種リサイクル法の整備等上位法令の制定・改正が実施され、廃棄物行政を取り巻く環境が大きく変化してきているが、本計画はこのような変化にどのように対応しているのか？

A: 廃棄物行政を取り巻く環境の変化のみでなく、人口推計にも大きな変動が生じてきている。それらに即したごみ発生量の推計に基づき、発生抑制、再資源化、適正処理・処分に努めるとともに、前計画における施策の実施状況と成果を詳細に検証したうえで、現下の課題にも対応が可能な施策体系を定めている。

Q: 箕面市は今、人口増加局面にあるが、ごみの排出量についてはどう設定しているのか。

A: 計画では、人口の増減にかかわらず減量・資源化を進められるよう、目標値の基礎となる数値をごみの総量ではなく、「原単位」、すなわち1人1日当たりのごみ排出量で算定している。

以上